

研究キーワード

グローバルリーダー, 日本型経営, 人的資源管理, リーダーシップ, 人材育成

島田 善道

准教授

SHIMADA, Yoshimichi

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

 shimaday@kankyo-u.ac.jp

経営学部

Profile

Research

Data

■主な担当科目 経営組織論1・2, 国際経営論

研究者略歴

1992 (平成 4) 年 3月	立命館大学経営学部経営学科卒業 (学士 (経営学))
2015 (平成27) 年 3月	大阪府立大学大学院経済学研究科経営学専攻修了 (修士 (経営学))
2020 (令和 2) 年 3月	神戸大学大学院経営学研究科博士課程後期課程単位取得退学
1992 (平成 4) 年 4月	パナソニック株式会社 (～2012年12月)
2015 (平成27) 年 4月	姫路獨協大学非常勤講師 (～2017年9月)
2016 (平成28) 年 4月	京都外国語大学・京都外国語短期大学非常勤講師 (～2019年3月)
2018 (平成30) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科講師
2018 (平成30) 年 7月	公立鳥取環境大学環境経営研究科経営学専攻講師
2018 (平成30) 年10月	大阪経済法科大学非常勤講師 (～2020年3月)
2019 (平成31) 年 4月	兵庫県立大学大学院非常勤講師 (～2021年3月)
2020 (令和 2) 年 4月	龍谷大学非常勤講師
2022 (令和 4) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部経営学科/大学院環境経営研究科経営学専攻准教授

■取得学位 修士 (経営学)

■専門分野 経営学, 経営組織論, 国際経営論, 人的資源管理論

■現在の研究テーマ

- ・日本企業におけるグローバルリーダー行動の研究
- ・日本企業の国際化に関する研究
- ・人材育成やリーダーシップ, 組織開発に関する研究

■受賞歴 2017 (平成29) 年6月 社会科学特別奨励賞 (凌霜賞) 受賞 (神戸大学六甲台後援会海外派遣助成)

■所属学会 日本経営学会, 経営学史学会, 日本労務学会, 日本情報経営学会, 組織学会, 国際ビジネス研究学会, 経営行動科学学会, European Academy of Management, Academy of International Business, European Group for Organizational Studies

研究等活動

【著書】

- ・『経営学ファーストステップ』(共著), 2020年, 八千代出版
- ・『経営組織入門』(共著), 2020年, 文眞堂
- ・『日本の人事システム—その伝統と革新』(共著), 2019年, 同文館出版
- ・『地方創生のための経営学入門』(共著), 2019年, 今井出版
- ・『ベーシック+ 人的資源管理』(共著), 2016年, 中央経済社

【論文】

- ・「The reliability and validity of the solution-focused vs problem-focused communication scale in a workplace setting」(共著), 2022年, Journal of solution focused practices
- ・「グローバル市場主義と日本人の働き方」(共著), 2019年, 『国民経済雑誌』第220巻第1号, 神戸大学経済経営学会
- ・「Relationship between the principles of organization and requirements of global leader」, 2018年, Eurasian Journal of Business & Management
- ・「日本企業におけるグローバルリーダーを取り巻く環境にかんする考察」, 2018年, 『経営問題』, 日本学術振興会産学協力研究委員会 経営問題第108委員会機関紙
- ・「日本企業における組織編成原理とグローバルリーダーの適合」, 2018年, 神戸大学Discussion Paper 2018・5, 『人材マネジメントの新展開 調査報告書』
- ・「グローバルリーダー研究の学史的な位置づけの検討」, 2017年, 『経営学史研究の興亡—経営学史学会年報第24輯』, 文眞堂
- ・「日本型グローバルリーダーの探究に向けて」, 2016年, 『経営学論集 第87集』, 日本経営学会
- ・「グローバルリーダーのコンピテンシー分類の試みと今後のグローバルリーダー研究の方向性」, 2016年, 『六甲台論集 経営学編』第63巻第1号, 神戸大学大学院経営研究会
- ・「グローバルリーダーのコンピテンシーの探究とその研究課題」, 2016年, 『六甲台論集 経営学編』第62巻第4号, 神戸大学大学院経営研究会
- ・「グローバルリーダー研究の系譜と課題」, 2015年, 大阪府立大学修士論文
- ・「What Is a Global Leader?」, 2014年, Proceedings of International Federation of Scholarly Associations of Management (IFSAM2014) World Congress

【報告書】

- ・「サステナビリティ経営とその実践 - 鳥取県内企業の実例研究 - 」(共著) 2022年, 公立鳥取環境大学サステナビリティ研究所『2021年度事業報告書』
- ・「日本企業における組織編成原理とグローバルリーダーの適合の分析」(共著), 2018年, 「人材マネジメントの新展開 調査報告書」, 神戸大学大学院経営学研究科, 一般社団法人日本能率協会KAJKAセンター JMAマネジメント研究所

日本企業が海外進出する際の組織と人に関する研究



経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻
准教授

島田 善道
SHIMADA, Yoshimichi

SDGs 関連項目



● 研究内容

グローバルな経営環境は昨今益々複雑になり、先行き不透明感が極度に強まっている。その中で日本企業はグローバル化への対応が遅れ、グローバル人材育成が喫緊の課題であると言われて久しい。しかしながら既に海外進出を図り成果を創出している現場では、組織運営や人と人との関わりにおいて、様々な工夫や取り組みがなされているはずで、この組織運営や人と人との関わりについての工夫や取り組み実態を丁寧に調査、分析することにより、日本企業の強みを再発見・再定義することができよう。これらの知見は、民間企業のみならず経済団体や自治体などにも展開が可能であると考えられる。

現在、経営学の最先端は米国にその中心があり、アングロサクソンの発想に基づいた経営理論が大勢を占める。しかしながら、自身の民間企業勤務時代の海外派遣経験等からも勘案すると、日本企業の組織運営や人と人との関わりにはアングロサクソンの思考や発想から析出することが難しい、日本的な独自性を持ちつつも普遍的に通用する強みが存するはずである。この強みを学術的に明らかにすることが目下の研究課題である。

● 想定パートナー

民間企業のすべての業種、自治体、経済団体

● 応用分野

国際経営組織、国際人的資源管理、グローバルリーダーシップなど